

# ADATARA

あだたら

特集1 現地レポート  
世界で活躍する  
協力隊員

特集2  
ケネディ  
駐日米国大使  
来所

イベントレポート

1 日体験入隊 合格編

イベント告知

ふくしまグローバル  
セミナー 2016

[9/24~25 開催!!]

VOICE JICA 応援団

二本松市

天野 淑子さん





# EVENT

イベント

JICA二本松訓練所 / 所長による

## 必勝講座 ～合格編～



平成25年度第1次隊 熊田美樹さん  
「なんでも悩み相談室」



### 「1日体験入隊! 合格編」開催されました!

3月の入門編に引き続き、「絶対合格したいあなたへ」をキャッチフレーズに、5月1日(日)二本松青年海外協力隊訓練所にて、県内外35名の方に参加いただきました。平成28年度1次隊の訓練中ということで、訓練生から生の声を聴き、密に話ができるよう「訓練生との交流ランチ」や、青年・シニア別「訓練生のぶっちゃけトーク会」といったプログラムが盛り込まれ、活気に満ちた雰囲気でした。そのほか、「所長の必勝講座」や、選択式講座ではJICAの職員と協力隊OB・OGによる「なんでも悩み相談室」「語学力UP講座」などが開かれ、特に所長による「模擬面接」では、全30人分の整理券がすぐになくなってしまい人気ぶりでした。参加された方とは、次は訓練生として、再会できる日を楽しみにしております。

### 「ふくしまグローバルセミナー2016」開催!

福島県、福島県教育委員会、(公財)福島県国際交流協会と共催で、9月24日(土)、25日(日)の2日間にわたってJICA二本松訓練所で「ふくしまグローバルセミナー2016」を開催いたします。国際協力の最前線で活躍する講師がセミナーを担当! 外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポート、外国にルーツを持つ子どもの支援など、国際協力、多文化共生について学べる講座がたくさんあります!! 世界の現状について一緒に学びましょう!!

**9月1日(木) 締切** ※但し、先着受付とし、定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。

●お問い合わせ／福島県生活環境部国際課(グローバルセミナー担当)  
TEL 024-521-7183 FAX 024-521-7919 または 024-521-8308  
E-mail kokusai@pref.fukushima.lg.jp



### イベントカレンダー

- 7月 4 日(月) おいしく学ぶ、世界の暮らし ～キルギス編～
- 7月 8 日(金) 平成28年度第2次隊 入所式
- 7月18日(月) ルワンダフルサマー2016
- 7月30日(土)～8月10日(水) 教師海外研修(研修国:ガーナ)
- 8月10日(水) 平成28年度2次隊 シニア海外ボランティア 修了式



# VOICE

ボイス

このコーナーでは日頃よりJICA二本松を応援して下さっている方にJICAボランティアとのエピソードや期待・エールをインタビューします。今回は、JICAボランティアの派遣前訓練「所外活動」で大変お世話になっている天野淑子さんにお話を伺いました。

天野さんは5年前、東日本大震災により双葉郡浪江町から二本松市へと避難をしました。

その後、NPO法人「ルワンダの教育を考える会」のマリー・ルイズさんやJICAボランティア訓練生との出会いをきっかけに震災に対して前向きに考えられるようになったそうです。



## 天野さんはJICAの派遣前訓練にいつも協力して頂いていますね？

はい。訓練期間中に実施される「所外活動」で訓練生を受け入れています。私も震災を経験して大変な思いをしました。同じように外国でも大変な思いをしている人がいます。その人のためにボランティアをする方の力になりたいと感じています！

## 訓練生とどのようなことをしていますか？

一緒に折り紙を折ったり、簡単な料理を作ります。折り紙は簡単ですし、相手とのコミュニケーションにも使えます。そしてどこでも手に入る食材を使って一緒に料理もします。訓練生は海外に行くだけあって仮設に住んでいる人とも上手にコミュニケーションをとって楽しく活動していますよ！

## JICAボランティアにどのようなことを期待しますか？

まずは無事に帰ってくることです。そして元気に活動している様子を発信し続けてほしいですね。みなさんのことをいつも応援しています。



所外活動で訓練生と折った「和紙で作った名刺入れ」とティッシュケース



仮設住宅の集会場には訓練生から送られた寄せ書きが飾られている。



熊本へ義援金を送る準備も進めている。

# 特集1

現地レポート

# 世界で活躍する協力隊員



チビッコモンゴル相撲



モンゴル国ダルハン県ダルハン市(首都から北東へ約230 km)でバスケットボールの指導をしている高橋義人と申します。

僕は今、バスケットボール初心者(日本の中学2年生以上)を対象に正しい理論・技術の基礎づくりの為にバスケットボールの指導をしたり、県代表チームへの指導を行っています。



平成27年度第2次隊  
派遣国:モンゴル 職種:バスケットボール  
高橋 義人さん



寒すぎてメガネも凍ります。

モンゴルは、首都では常に渋滞する程車が沢山走っており、高層ビルが建ち並び、民主化を機に急激に経済が成長しています。

地方へ行くと壮大な大自然や、草原で生活する放牧民の方に会うこともできます。モンゴルでは都会も自然も体験することができます。



草原での1コマ



首都ウランバートル市 スフバートル広場



教え子の選抜選手たちと

そんなモンゴルですが、子供達はいつも元気にバスケットボールを追い掛けています。

モンゴルの子供達にバスケットボールを通して、感謝の心・仲間を大切にする心・夢を持ち続けることの大切さを伝えていけるように活動していきます。

## 特集2

# ケネディ駐日米国大使 JICA 二本松訓練所を訪問!!



キャロライン・ケネディ大使、JICA北岡伸一理事長と平成28年度1次隊訓練生158名

2016年6月7日(火)、キャロライン・ケネディ駐日大使が二本松青年海外協力隊訓練所を視察しました。

大使から平成28年度第1次隊訓練生158名に激励のお言葉をいただきました。

『私たちが抱えている問題は一国だけでは何一つとして解決されません。だからこそ、皆さんが将来を築いていくのです。世界の行く末は皆さんにかかっています。皆さんはきっとわかるでしょうが、帰国したとき、日本の人々は皆さんが広い視野での考え方や解決策を生み出し、前進する道を切り開くことを期待するでしょう。』(挨拶一部抜粋)

## 質問コーナー

### 第1回目

# あなたに とって 〇〇とは?

このコーナーでは、派遣中の隊員や帰国後のOB・OG、JICA二本松のスタッフなど、JICAボランティアとして活躍している隊員や帰国後にJICAで得た経験を通して社会で活躍している方たちに第1回目は「あなたにとってJICAボランティアとは?」という質問をしました!!



平成27年度4次隊 フィリピン

菅野千里さん

## 「変化を求めるもの」です。

私が来たことにより、任地に良い変化を与えたい。あなたが来て変わった、ありがとうと言ってもらえたら、本望です。また、それと共に自分自身も変わりたい、成長したいと思います。

## 「人生を大きく 変えてくれた恩人」です。

夢だったアフリカでの暮らしと仕事。日本を外から見てそして考えた。本当の豊かさとは?、南北問題とは?日本人とは?人生80年の時代。私は「青年海外協力隊経験のある人生」を是非お勧めします。



昭和58年4次隊 ザンビア  
福島県農業総合センター 齋藤誠一さん

## 「辞書」です。

JICAボランティアは様々な技術、特技、知識をもち、そして日本各地、世界に住んでます。解らないことがあっても、様々な分野、知己の情報がJICAボランティア、JICAボランティアの仲間から得ること、学ぶことができるからです。



JICA二本松訓練所総括

石井範子さん



福島にゆかりのある

# JICAボランティア

平成28年度第1次隊

※①出身地 ②派遣予定国 ③職種



青年海外協力隊  
おおつき みか  
大槻美佳さん

- ①伊達市
- ②モンゴル
- ③作業療法士



「世界中に友達ができればいいな。」と、小学生の頃からずっと思っていました。日本と異なる風土や価値観の中で生活している人々は、どんな考えを持ち、日々の生活を送っているのだろう、と今も変わらず興味があります。派遣国での生活を通してできるだけ多くの事を吸収し、充実した2年間にしたいと考えています。よろしくお願ひします。



青年海外協力隊  
さいとう しおり  
齋藤志織さん

- ①いわき市
- ②ニカラグア
- ③小学校教育



ニカラグアという中米の国に、小学校教育で行ってきます。自分には何ができるのか…不安を数えれば数えきれないくらいいっぱい。だけどそれ以上に、元気いっぱい!笑顔いっぱい! わくわくを数えれば無限大! 中米まで大冒険してきます!



青年海外協力隊  
ごとう あきこ  
後藤昭彦さん

- ①いわき市
- ②モンゴル
- ③小学校教育



早く送り出してくれた職場の先生方、機会を与えてくれた多くの方々に感謝しております。また、自分の生まれ育った福島県で訓練を受け、素晴らしい仲間たちと出会ったことを嬉しく思います。こうした新しい世界へ飛び出すということは、新しい出会いや学びが待っていることを実感しました。「これからは、グローバル社会だ」「小学校からグローバル教育を…」と声高々に言われていますが、ではグローバルとは何でしょうか? その答えを自分なりに探してきたいと思ひます。



青年海外協力隊  
むらい ありさ  
村井阿理沙さん

- ①双葉郡浪江町
- ②ジャマイカ
- ③コミュニティ開発



今回ご縁があり、28年度1次隊でジャマイカに派遣することになりました。赴任先は山もあり海もある自然豊かな所で地元の福島県と似ています。私の任期後も現地住民だけで活動を継続していけるように、現地の文化や生活を尊重した活動をしようと思ひています。自身もさらに視野を広げ成長したいと思ひています。

## 福島県出身ボランティア

市町村別 派遣中隊員数



2016年5月31日現在  
合計派遣中:28名 累計:718名

青年海外協力隊		
派遣中	25	累計 657

シニア海外ボランティア		
派遣中	2	累計 46

日系社会青年ボランティア		
派遣中	1	累計 10

日系社会シニアボランティア		
派遣中	0	累計 5

## なんでも相談窓口開設!!



JICA二本松訓練所HPでは、JICAボランティアに関する疑問や相談、募集に関する悩み、そしてJICA事業として行っている草の根技術協力や青年研修など、JICAに関わる全ての相談を受け付けています。どんな些細なことでも担当スタッフが丁寧に対応致します!!

JICA二本松 何でも相談窓口



## ラジオ番組のご案内

JICA二本松 公式Facebook



青年海外協力隊の訓練の様子をのぞいてみよう!!

毎日、更新中!

<https://www.facebook.com/jicantc>

ふくしまFM

キミノチカラ、海を越えて  
~青年海外協力隊の道~



世界各国で活躍した隊員をゲストに迎え、参加の動機から任地での活動、帰国後のお話を2週に渡ってたっぷりうかがいます。

毎週土曜 / 8:30~8:55

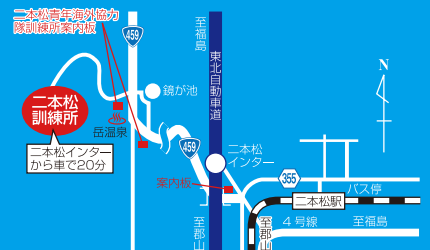
FM Mot.Com

世界も、自分も、変えるラジオ



二本松訓練所の訓練生がつくる番組です。熱い想いが詰まった60分!

第2木曜 / 13:00~14:00  
(再放送:第3木曜/13:00~14:00)



独立行政法人国際協力機構  
二本松青年海外協力隊訓練所  
〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2  
Tel: 0243-24-3200 Fax: 0243-24-3214

●本誌に関するお問合わせ  
JICA福島デスク 担当:室井(むらい) Tel:024-524-1315 Fax:024-524-8308  
〒960-8103 福島市舟場町2-1 (公財)福島県国際交流協会内